

去年間伐したどんぐりの木は生き続けております。

20130928.ひらやまよしひろ著

2012年の秋、私が清水高原に移住して来て早くも5年になり
大変頼もしい、山や木々に大変お詳しい先輩方に出会え
一人では、どうする事も出来ない、約40年間延びっぱなしの
鬱蒼とした、ちょっと不気味とさえ思えてくる我が家の敷地内の
樹高約20mにもなってしまった、どんぐりの木を6本間伐してもらいました。
(もちろん私も助手としてお手伝いさせて頂きましたよ！非力だけど...)

間伐を主導頂いた先輩方には、薪ストーブの燃料として
間伐材を提供するという条件で、(お昼ご飯のカレーライス含む)
快く間伐作業に協力して頂き、大変危険を伴いますが、
先輩方のご指南のもと、一日3本、都合2日間で、
我が家の庭の北東側だけではありませんが、

日当たりが良くなり、且つ
清々しい風も入る様になって
見た目もすっきりとした、
気持ちの良い空間になりました！



まさに **一石三鳥！！つつつ！！**

今では、少しずつ変化する私の家の前を通るのが楽しみだと言ってくれる
人もいらっしゃる程です！

そして今年の春、その切り株から、新しく新芽が出てきました。
秋になった今では、すくすくと元気に育っています！！



▲▲切り株からこんなに枝葉が延びてきました！▲▲

私が今思う事は、
また元気に育ってくれて、手入れをして、
一人で何とかかなりそうな
10年～15年くらい成長したら、
材木や薪等にして、
その恵みを頂くといい具合に。
木々を生かし、絶やさないように、
そしてござっぱりしていきたいものです。

こうやって清水高原の荒廃をちょっとずつ食い止める第一歩になればと思っております。